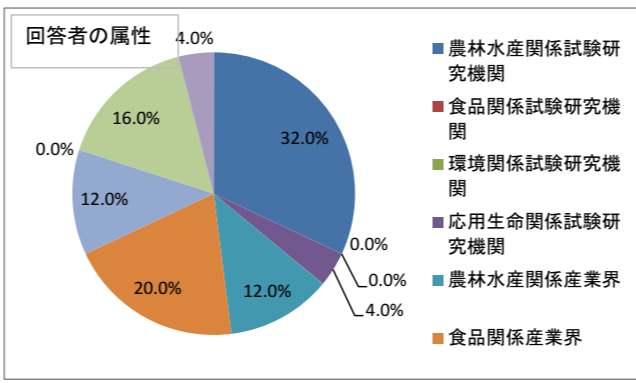
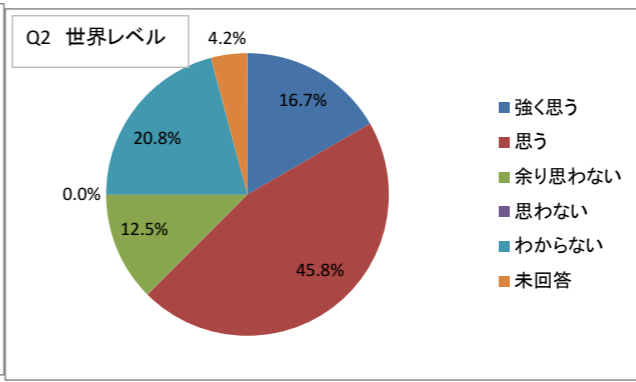
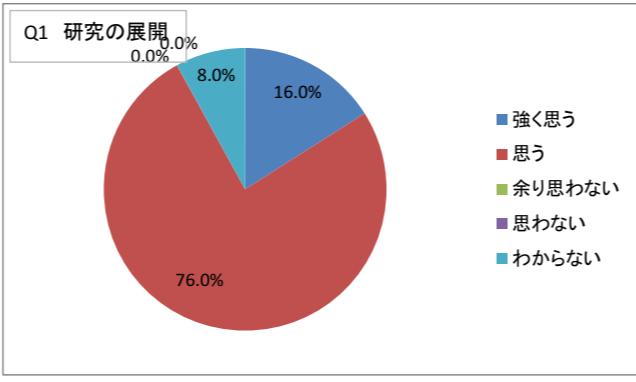


回答者の属性		人数	割合 (%)
1	農林水産関係試験研究機関	8	32.0%
2	食品関係試験研究機関		0.0%
3	環境関係試験研究機関		0.0%
4	応用生命関係試験研究機関	1	4.0%
5	農林水産関係産業界	3	12.0%
6	食品関係産業界	5	20.0%
7	応用生命・製薬・化学関係産業界	3	12.0%
8	環境関係産業界		0.0%
9	その他	4	16.0%
0	複数回答	1	4.0%
		25	100.0%



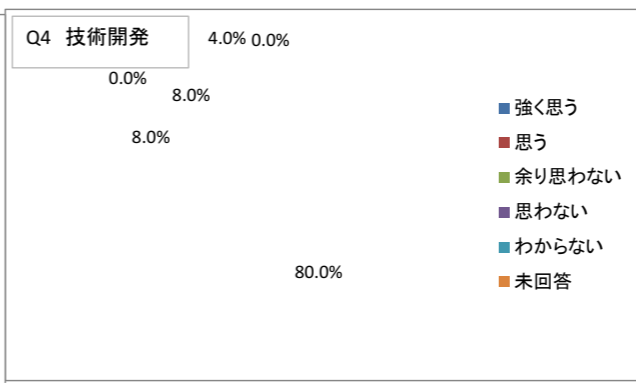
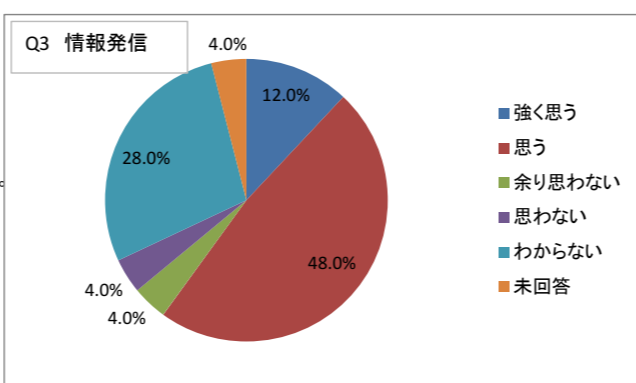
Q1. 動植物科学, 水産海洋科学, 食品科学, 環境科学等の生物圏科学諸分野で研究科の目的に合致する研究が展開されている。

1	強く思う	4	16.0%
2	思う	19	76.0%
3	余り思わない		0.0%
4	思わない		0.0%
5	わからない	2	8.0%
		25	100.0%



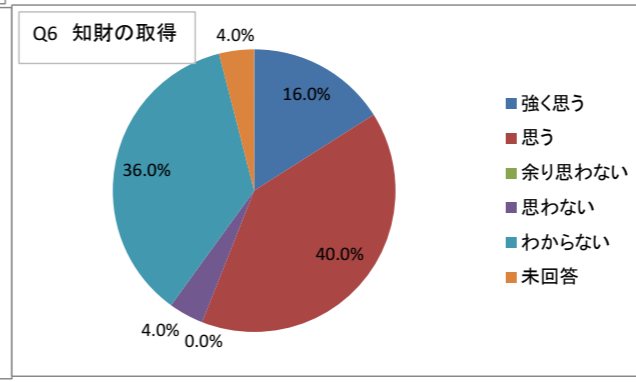
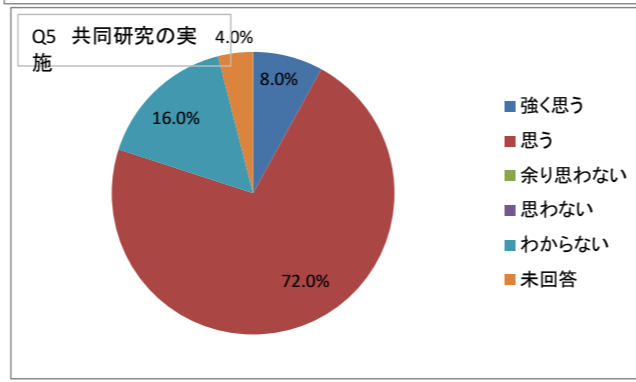
Q2. 貴殿または貴機関の分野において, 独創性の高い研究が展開され, 世界トップレベルと思われる研究が見られる。

1	強く思う	4	16.7%
2	思う	11	45.8%
3	余り思わない	3	12.5%
4	思わない		0.0%
5	わからない	5	20.8%
6	未回答	1	4.2%
		24	100.0%



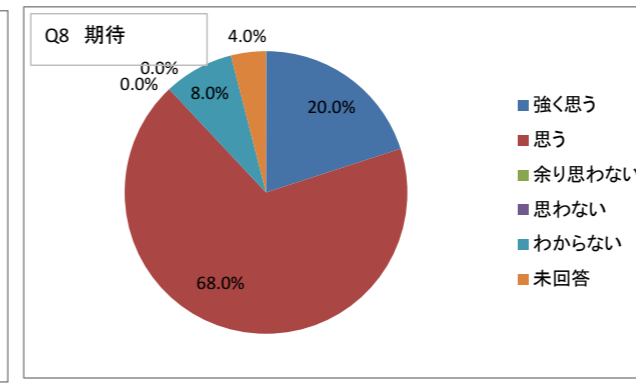
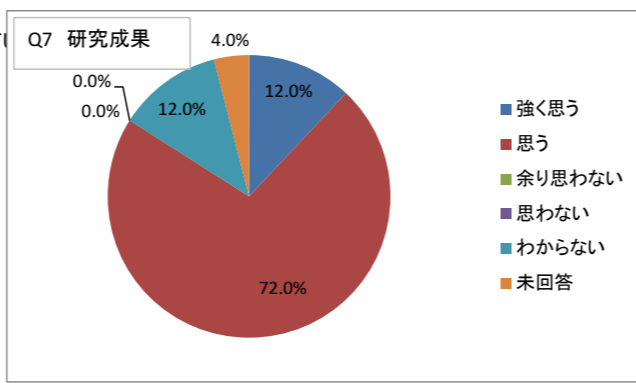
Q3. 国際会議・学術誌での発表の状況は, 研究活動の国際的な情報発信として充分であると認められる。

1	強く思う	3	12.0%
2	思う	12	48.0%
3	余り思わない	1	4.0%
4	思わない	1	4.0%
5	わからない	7	28.0%
6	未回答	1	4.0%
		25	100.0%



Q4. 生物資源とその機能についての基礎から応用までの研究を行い, 基礎研究を生物生産の技術開発につなげる成果をあげている。

1	強く思う	0	0.0%
2	思う	20	80.0%
3	余り思わない	2	8.0%
4	思わない		0.0%
5	わからない	2	8.0%
6	未回答	1	4.0%
		25	100.0%



Q5. 国内外の試験研究機関との共同研究の実施状況は良好である。

1	強く思う	2	8.0%
2	思う	18	72.0%
3	余り思わない		0.0%
4	思わない		0.0%
5	わからない	4	16.0%
6	未回答	1	4.0%
		25	100.0%

Q6. 知的財産権の取得状況は良好である。

1	強く思う	4	16.0%
2	思う	10	40.0%
3	余り思わない		0.0%
4	思わない	1	4.0%
5	わからない	9	36.0%
6	未回答	1	4.0%
		25	100.0%

Q7. 産業界との共同研究や, 国や地方自治体の審議会等に積極的に参画することで, 研究成果を地域や国内外の実社会に活かしている。

1	強く思う	3	12.0%
2	思う	18	72.0%
3	余り思わない		0.0%
4	思わない		0.0%
5	わからない	3	12.0%
6	未回答	1	4.0%
		25	100.0%

Q8. 研究科の研究活動・成果は貴殿(貴機関)の分野において十分に期待に答えている。

1	強く思う	5	20.0%
2	思う	17	68.0%
3	余り思わない		0.0%
4	思わない		0.0%
5	わからない	2	8.0%
6	未回答	1	4.0%
		25	100.0%